

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30~19 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 桑畑・白蘊・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	3 人	0 人	10 人

**前回の改善計画**

- ・本人、家族、介護者の言動などを小さな事でも記録に書く事を意識づける。申し送りなどでリーダーが記録の意識づけの声かけをする。
- ・送迎時や面会時など、職員から声をかけ関係作りに努め、不安や要望など言いやすい雰囲気作りに努める。

**前回の改善計画に対する取組み結果**

記録物は特記事項や変化のある方の記録はできていたが、変化のない方や記録の意識付けはできていない。また、申し送りの場面でリーダーが記録についての声かけを行えていなかった。

不安や要望などいいやすい雰囲気作りに努め、職員から声をかけるような心構えができており、良い関係性ができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		10			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		9	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	7	2		10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7	3		10

**できている点** 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用者や家族の思いをスタッフ間で共有し、統一したケアが行えるよう申し送りや必要とする支援について検討、取り組みができた。

特記事項や特変時、危険行動があった際は発言内容や気づきを記録に残し、状況変化のある利用者は、専用伝達ノートを作成。家族にもわかりやすい報告が行われた。送迎時や面会時、利用者の様子を一言を伝えるなど、家族と良好な関係づくりが出来るような働きかけができた。

**できていない点** 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

大きな変化がないことに対する記録が少ない。

日々の申し送りの場面で、記録の意識付けの声かけが徹底できていない (リーダーを中心として)

面会にあまり来られない方などは家族との関わりが少なくなってしまう、家族の意向をしっかりと把握できない事が多い。

**次回までの具体的な改善計画** (200 字以内)

記録物は日常の会話、行動、言動など、普段と比較しての「気づき」を記録することが意識付けできていないため、記録の書き方等について年 1 回の勉強会を行う。情報共有に漏れがないようチームメンバーとして、統一したケアが行えるよう把握・関わり方について申し送りの時間を決めて、確実に伝達できるようにする。受容・共感・傾聴を忘れず、コミュニケーション能力を図れるよう接遇対応のマナーについての勉強会の実施とともに全体で考える場を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	3 人	1 人	10 人

前回の改善計画	・担当が中心となり、受け持ちの利用者についての情報をまとめ、振り返りを行い、次の対応に活かせるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	各担当でまとめを行い、他職員にも情報共有をしていたが、目標に沿っての取り組みはできていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	5		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		4	6		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	5		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	4		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 毎月各担当で利用者のもまとめを行い、カンファレンスなどで情報共有できている。 日々の関わりでできる事は一緒に取り組んだり、方向性を共有し対応に活かせるよう取り組んでいる。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者の日常的な支援は行えていたが、それぞれの目標に沿っての関わりが不十分であった。 改善した取り組みがしっかりと行えなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 各担当が中心となり、利用者の情報をまとめ、他職員にも、全体会で伝え、参加できない人には個別で各担当が伝える。 情報変更等がある際はその都度申し送りを実施する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	4 人	0 人	10 人

**前回の改善計画**  
 ・気づきや、本人の通常の行動や言動を記録に出来るだけ残し、それをまとめ、ミーティング等で全ての職員が発信できるようにする。

**前回の改善計画に対する取組み結果**  
 気づいたことなどあったときは、記録に残し、申し送りを行うよう努めているが、スタッフ全員が同じようには記録を残すことができていなかった。  
 ミーティング等では担当者について話し合いを行い発信し、次につながる支援ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	9		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		2	8		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	9			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		10			10

**できている点** 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 毎月まとめを行い、ミーティング等で問題点や改善点など共有し、本人の状態変化に気づいた場合はすぐに報告を行い、対応できている。

**できていない点** 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 小さな事でも確実に全員が記録へ残すことができおらず、利用者一人ひとりの習慣をきちんと把握することができていなかった。

**次回までの具体的な改善計画** (200 字以内)  
 気づいた事はすぐに記録に残し、申し送りを 1 冊のノートにわかりやすいように書き、みんなに見てもらおうようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 桑畑・白蔭・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	7 人	3 人	0 人	10 人

前回の改善計画

- ・生活スタイル、人間関係等や、事業所が直接接していない時間の把握が行えるように、家族と積極的に交流し、わかったことなどは必ず記録に残し、職員間共有する。
- ・地域の行事参加、事業所のイベントなど、地域との関わりを継続していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

家族と積極的に交流を図り、得た情報は職員間で共有できたが、より広い視野での情報収集までは至らなかった。  
利用者とともに地域と関わる取り組みを継続して行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	6		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8	2		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	4		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8		10

**できている点** 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
家族と積極的に交流を図り、得た情報は記録に残すなどして職員間で共有することができた。  
地域の行事などに、利用者と一緒に参加することができた。  
秋祭りの開催などを通して日頃接する機会のない地域の人々へもアピールすることができた。

**できていない点** 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
利用者本人のこれまでの生活についてプライバシーに関わる事でもあり、どこまで触れて良いか迷ったり、また関わり不足もあり深くは把握できていない。  
特定の家族以外は接する機会がなくキーパーソンである家族ともコミュニケーション不足の場合もあった。  
地域資源を知ろうとする取り組みができておらず、十分に把握できていない。地域と関わる機会が少なく密接な関係づくりまでは至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

面会にこられた方とコミュニケーション(挨拶や会話をこちらからしていく、利用者に関する情報交換)を少しでも増やし、本人の施設での様子、自宅での様子、過去の暮らしぶりなど情報交換を行ってより良い支援につなげていく。  
地域資源(民生委員・公民館・最寄りの警察署・ボランティアなど)について勉強会を開く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18:30~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	5人	0人	10人

前回の改善計画

- ・記録は「～したい」などの希望や、その他の記録もその時の本人の様子・言動等をより具体的に記入する。
- ・近隣の地域資源発掘に努め、周知する。

前回の改善計画に対する取組み結果

「～したい」など希望をうまく汲み取って書くことができず、記録がマンネリ化してしまうことがあった。地域資源の発掘をしていくためにどのような取り組みをしていいかわからず、他の職員と検討していくような場を持てなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		7	3		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		10			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		9	1		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		10			10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ミーティングに担当が中心となって意見を求めて対応を検討している。  
利用者とのコミュニケーションを実施していく中での気づきを申し送り、記録し情報共有できている。  
本人や家族からのニーズに対しては本人の状態等に合わせて家族の協力を得て柔軟に支援できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域資源をどのように発掘していけばいいのかわからず、また地域資源をどのように活用してよいかなどもわからないことが多く支援に活かすことができなかった。  
記録がマンネリ化してしまったり、複数人が関わっていると他の職員が書くだらうと思ってしまうこともあり、詳しく記録を残す取り組みは不十分であった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

地域資源についての勉強会を実施する。  
リーダーを中心に各職員が記録の記入に取り組める時間を作り、それぞれの気づきなどを記録に残せるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	2 人	0 人	10 人

前回の改善計画	・地域の行事参加、事業所のイベントなど、地域との関わりを継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	防災訓練、秋祭り等を通して地域の方との交流はできていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		2	3	5	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			2	8	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?		4	5	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6	3	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること あいご会の子供たちと触れ合いは定期的に行えている。 秋祭りなどの大きなイベントは早期に計画を練り、準備実施することで地域の方に協力はもらえていた。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 会議等はケアマネージャーや管理者を中心に参加しているため、介護職員は参加できていない。 地域の方と利用者との関わりが少ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 気軽に立ち寄りやすいよう案内を出し、雰囲気作りを提供する。 どのような施設かを知ってもらう、秋祭りなど定期的に行い、訪れやすい空間を作っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18:30~19:30)

7. 運営

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画

- ・苦情を受けた事を繰り返すことがないように、再発防止に努める。職員1人1人しっかりと意識する。
- ・地域向けイベントを継続して実施、地域の方々との交流を増やし、開かれた施設運営に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

苦情のあった場合は職員同士、情報共有・改善点を話し合い再発防止に努めているが、検討後、実施することになった対応を統一して継続することが不十分であった。  
地域向けのイベント「秋祭り」を継続して実施しているが、チラシ等での周知以外での積極的な働きかけが不十分であった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	4	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	2		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	4		10
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	8		10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
意見や苦情があった場合は、管理者への報告、職員間での情報共有を行い検討、見直すことができている。  
申し送りノートの活用、カンファレンスにて意見を出し合うことができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
地域向けのイベントは継続して行っているが、事業所からの積極的な働きかけができていなかったため地域と共同した取り組みを増やすことができていない。  
事業所のあり方について職員一人一人が意見として発言できておらず、発信しようとする意識が薄い。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
苦情を受けた事を繰り返すことがないように、再発防止に努める。職員1人1人しっかりと意識する。  
施設の見学イベント(認知症についての勉強会や施設説明会)を実施し、開かれた施設運営に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	4 人	1 人	10 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクマネジメントの研修を継続し、1人1人リスクマネジメントの意識を高める。そしてそれを継続していく。</li> <li>・職員1人1人自ら学びたい外部研修を調べ、参加する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
リスクマネジメントの勉強会、研修を実施できており、意識して業務を行えている。 事業所内部での研修には参加できているが、外部研修は自ら参加できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	4	3		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	1	10
③	地域連絡会に参加していますか			3	7	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		2	4	4	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	資格所得やスキルアップのため内部研修に参加、勉強会実施でき一人一人学ぶことができています。勉強会では外部講師による勉強会を行っており、職員のスキルアップにつながっている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	積極的に外部の研修に参加するなどの、スキルアップへの取り組みが不十分である。ヒヤリハットなどの事例をもとに、カンファレンスを通してリスクマネジメントの意識付けが高まるように改善点を話し合う取り組みができていない部分がある。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	職員皆、年 1 回は外部研修に参加する (各自、興味のある分野の研修を見つける) 事例を基にしたリスクマネジメントの勉強会を実施する。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 12 月 26 日 (18 : 30～19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 桑畑・白窪・新村・野崎・前平・宮原・山下・山之内・小川・宮崎

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	1 人	0 人	10 人

前回の改善計画

- ・プライバシー、個人情報保護、成年後見制度についての研修を継続する。
- ・職員の 1 つ 1 つの感情、行動が周りに与える影響まで含めた身体拘束、虐待についての研修を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

プライバシー、個人情報保護、成年後見制度の研修、勉強会を継続して行い、理解を深め業務に当たっている。

拘束虐待についての研修を行っているが、業務中心になってしまい一人ひとりに合わせた対応、声かけを行えていないことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	3	7			10
②	虐待は行われていない	6	4			10
③	プライバシーが守られている		9	1		10
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	2	5	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている		9	1		10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

個人情報の管理やプライバシーを守るための取り組みを勉強会やカンファレンスで検討、話し合いを行い利用者一人ひとりに配慮した支援を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

内部研修を行っているが、成年後見制度をしっかりと理解できていない。  
記録類を利用者の近くで記載したり、広げたりと個人情報管理の意識不足。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

記録など個人情報を扱う場面では、他者の目に入らないような環境を 1 人 1 人が意識する。  
職員の 1 つ 1 つの感情、行動が周りに与える影響まで含めた身体拘束、虐待についての研修を行う。